



## 放射線科と泌尿器科に 最新型の医療機器が 導入されました

### 放射線科

には、血管撮影装置と自走式64列マルチスライスCT装置が一体となったIVR-CTが導入されました。

この装置は、肝がん治療に必要な最高水準の医療機器である64列CTとフラットパネルアンギオ装置を組み合わせたもので、日本だけでなく世界でも7台目の導入となります。

この装置の導入により、患者さんの負担を軽減しながら、より安全に、カテーテルを肝臓の動脈に挿入し、造影剤を注入しながら同一装置でCT撮影をすることが可能となります。

肝動脈も描出するCTA、門脈も描出するCTAPによる小肝がんの有無の確認と、より末梢でも肝動脈塞栓術（治療）が容易かつ瞬時に行えます。

患者さんの肝機能温存とピンポイントでの肝がん治療が両立して可能になり、RFA治療とあいまって肝がんの治療成績の向上に大いに貢献することが期待できます。

### 泌尿器科

には、大阪で1号機となる最新の腎・尿管体外衝撃波結石破碎装置が導入されました。

この体外衝撃波結石破碎装置による治療（ESWL）の利点として次の4つが挙げられます。



- ① 低侵襲性（体への負担が少ない）治療法の代表として患者さんにも広く受け入れられています。
- ② 新しく開発された衝撃波発生技術により、結石の破碎効果が高く、より安全・確実に治療できるだけでなく、治療時間がさらに短縮されます。
- ③ 衝撃波発生器のデザインに更なる改良を加え、治療中の痛みが大幅に軽減され、無麻酔治療も可能です。
- ④ 体格の小さな患者さんから大きな患者さんまで幅広く治療可能となり、治療ベッドに寝たまま治療が受けられます。

# 新任 外来診療担当医の紹介

平成24年4月1日付で、新しく10名の医師が外来診療担当医として着任しております。ひと言メッセージとともに紹介させていただきます。



## 呼吸器内科 田中 秀典 (たなか ひでのり)

平成24年4月1日付けで大阪市立大学附属病院より赴任してまいりました。前病院では肺がんを中心に診療、研究に従事しておりました。

肺がん患者は年々増加し、また治療選択肢も増えてきております。最適な治療選択を提案できるように診療して参ります。



## 呼吸器内科 晋山 真実 (しんやま まみ)

平成24年4月1日より、大阪鉄道病院呼吸器内科に着任となりました。研修医2年目に当院で研修させて頂き、その後2年間東大阪市内の病院で勤務しておりましたがご縁があって、この度戻ってくるようになりました。

毎週火曜日みの診察ですが、これまでの経験を生かしつつ少しでも患者さんのお役に立てたらと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



## 消化器内科 石田 哲士 (いしだ てつし)

胆膵疾患を中心に消化器全般を担当しております。日々の診療では患者さんにできるだけわかりやすく説明するように心がけています。少しでも皆様のお役に立てるよう頑張りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



## 外科 松村 篤 (まつむら あつし)

こんにちは。大学以降京都に住んでおりましたが、元々は堺市の出身で、大阪鉄道病院に赴任してまいりましたことにご縁を感じております。外科全般に取り組んで参りますが、特に消化管のがんの手術・化学療法を専門にし、患者さんと共にがんと闘う外科医を目指して日々研鑽を積んでおります。



## 整形外科 禰 史明 (いのり ふみあき)

大阪市大より派遣されて参りました。珍しい姓とよく言われますが、父の出身の奄美大島には割とある名前です。趣味はゴルフとマラソンで、去年の大阪マラソンを4時間18分で完走しました。専門は下肢関節外科で、主に股関節・膝関節の人工関節と外反母趾の手術に取り組んでおります。薬剤治療や装具療法、運動療法も駆使して患者さんの痛みの緩和と日常生活動作の改善にお役立ちしたいと考えておりますので、お困りの方はぜひ受診して下さい。



## 整形外科 吉田 拓 (よしだたく)

皆さんこんにちは、4月より新しく着任しました吉田と申します。私はこれまで、同じ天王寺にある大阪市大病院で関節外科を担当してまいりました。引き続きこの大阪鉄道病院でも、関節外科を中心に整形外科分野で困っておられる患者さんのために、少しでもお力になればと考えております。よろしくお願いいたします。



## 整形外科 佐柳 潤一 (さやなぎじゅんいち)

はじめまして、今年4月から整形外科で働くことになった佐柳潤一です。外傷を中心に診療させていただく予定です。よろしくお願いいたします。



## 婦人科 熊谷 広治 (くまがいこうじ)

ご縁があって前田部長・坂井医長のもとで仕事をする事になりました。とくに内視鏡と婦人科腫瘍の分野に取り組みたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



## 耳鼻咽喉科 恒川 宜子 (つねかわよしこ)

この度、大阪鉄道病院で勤務させていただくことになりました耳鼻咽喉科の恒川宜子です。

研修医期間を経た後、市大耳鼻咽喉科での勤務、南大阪病院での勤務を経て今回大阪鉄道病院での勤務となりました。大阪鉄道病院には遠近問わず患者さんの紹介が多く、日々の外来診療ではやり甲斐を感じております。又、外来以外にも一般的な耳鼻科疾患（慢性副鼻腔炎、鼻中隔弯曲症、扁桃炎、声帯ポリープ等）に対しては手術加療も行っています。「このまま様子をみていいのかわからない」など、少しでも気になる症状がありましたら一度受診して頂くことをおすすめします。



## 眼科 森川 涼子 (もりかわりょうこ)

4月より眼科レジデントとして勤務させていただくこととなりました、森川涼子と申します。去年1年間を後期研修医として阪大病院で過ごしました。

まだまだ未熟で至らぬ点も多いと思いますが、一生懸命頑張る所存でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。



# サマーコンサート

開催のお知らせ

患者さんやご家族の皆様にあらいでいただくため、恒例のJR西日本吹奏楽団によるサマーコンサートを、平成24年7月14日（土）15：00～16：00に大阪鉄道病院1階エントランスホールにおいて開催いたします。

季節に合った楽曲、患者さんや参加された方が一緒に歌っていただける曲を演奏します。

事前の申込みは必要ありません。また当日は、病院スタッフが会場のご案内や移動の介助などのお手伝いをさせていただきますので、皆様お誘い合わせのうえ、ご参加をお願いいたします。



▲ 昨年のサマーコンサートの様子

## 大阪鉄道病院の花ごよみ

大阪鉄道病院では1階外周部と5階屋上に植栽を設けており、四季にわたり様々な花や緑が患者さんや病院スタッフの目を和ませてくれています。

ここではその植栽の中から季節にちなんだ植物を紹介していきたいと思えます。

初回は梅雨時の花の代表「アジサイ」です。

アジサイは漢字で紫陽花と書き、字のとおり紫（赤紫から青紫）の花を6月から7月にかけて咲かせます。一般に花といわれている部分は「萼（がく）」で、本当の花は中心の丸い粒のような部分です。

花の色は、一般に「土壌が酸性ならば青、アルカリ性ならば赤」と言われていますが、土壌のpH（ペーハー）は花色を決定する要因の一つに過ぎないそうです。また、初めは青かった花も、咲き終わりに近づくにつれて赤みがかっていきます。

アジサイにちなんだ話として、鎖国時代の長崎に來日したドイツ人医師シーボルトが、日本滞在中の妻の名前（お滝さん）から「オタクサ」として祖国で紹介したのは有名な話です。

当院のアジサイは、1階の駐車場の出口ゲート付近と5階の屋上庭園の階段を上って左側にあります。



▲ 1階駐車場出口ゲート付近のアジサイ

## 健康レシピ ビタミンで疲労予防

これから本格的な夏がやってきます。夏の暑さを乗り切るために、しっかりビタミンを摂りましょう！

豚肉には疲労回復に効果のあるビタミンB1が含まれ、トマトには胃の粘膜を強化する作用もあります。胃の健康をしっかり保ち、食欲が落ちないように体調を整えてこれからの夏を楽しく迎えましょう。

**\* 食べやすいプチトマトで手軽にビタミン補給 \*  
《プチトマトと豚ひき肉の炒め物》4人分**

- ① プチトマト(200g)はヘタを除く。
- ② 鍋に油(大さじ2/3)を熱してねぎ(みじん切り大さじ1)とにんにく(みじん切り少々)を香りよく炒め、豚ひき肉(80g)を加えてほぐし炒める。



- ③ 肉の色が変わったら、トマトと青じそ(少々)を加えて強火で手早く炒め、酒(大さじ1)をふり、しょうゆ(大さじ2/3)、砂糖(小さじ1)、こしょう(適量)で調味し、すぐ器に盛る。

(65Kcal 塩分0.5g)

## 「健康講座」

開催のご案内

**7月** 日時 平成24年7月24日（火）  
場所 大阪鉄道病院 講堂（3階）  
講師 大阪鉄道病院 婦人科 熊谷 広治  
内容 婦人科がんの早期発見とその治療

**8月** 日時 平成24年8月28日（火）  
場所 大阪鉄道病院 講堂（3階）  
講師 大阪鉄道病院 眼科 森川 涼子  
内容 気をつけよう いろいろな目の病気

**9月** 日時 平成24年9月18日（火）  
場所 大阪鉄道病院 講堂（3階）  
講師 大阪鉄道病院 精神神経科 江村 成就  
内容 睡眠薬について

★定員 60名・無料  
★予約は不要です  
どなた様も、  
ご自由に  
お越し下さい。

